

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	13
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H26	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる	
			2	飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画		飯田市空家等対策計画		
法令・例規等		空家等対策の推進に関する特別措置法			
		飯田市空家等の適正な管理及び活用に関する条例			
事業目的	対象	空き家			
	意図	空き家化の防止に努め、空き家となっても、適正に管理され、必要に応じて移住者等利用希望者の活用を進めます。周辺の住環境に悪影響を与える空き家については除却等の助言、指導をします。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・空家情報バンク制度及び当該制度に係る補助制度により、空き家の活用と流通の促進を図りました。 ・まちづくり委員会に空き家のニーズ等の情報を提供し、移住定住に向けた取組を進めました。 ・空き家化の予防及び空き家の適正管理について広報を行いました。 ・空家等審議会を開催し、空家等対策計画の実施を進めました。 ・管理不全の空き家等の状況を確認し、所有者への助言・指導により、特定空家4戸の解体ほか、適正管理等の対応を促進しました。 	空家家詳細調査業務委託	2,343
空家バンク相談業務・登録事前調査委託		80	
空き家活用等事業補助		1,374	
特定空家解体補助金		1,059	
委員報酬・謝礼・臨時職員賃金・対策経費		2,364	
その他の経費		0	

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			空家バンク登録件数	件	30	15	30	15	30	22
空家バンク成約件数	件	10	10	10	8	10	12			
空き家の詳細調査件数	件	400	481	300	423	300	150			
危険空家等所有者への指導、助言件数	件	30	35	30	32	30	75			
特定空家の自主解体件数	件			3	3	3	4			

1年度決算(千円)	予算額		18,444	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		7,220						
	財源の状況	国庫支出金	0						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	0						
一般財源		7,220							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	10	9	18,444	7,220	空き家対策事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家は増加傾向にあり、課題のある空き家も増えて対応に苦慮する状況となっています。 ・特定空家の取組で一定の成果はありましたが、まだ解決困難な特定空家が残されています。 ・空家バンクに多くの利用登録がありましたが、物件数が少なく希望に応えられない状況です。 ・地域で移住定住のために活用できる空き家の掘り起こしが始まりましたが、成果につながるのはこれからの状況です。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> ・課題のある空き家の発生を防ぐため、地域と協働した広報活動等が有効です。また、特定空家の課題解決には、粘り強い取組が必要です。 ・活用できる空き家の掘り起こしには、地域と連携した取組が有効です。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・危険な空き家の所有者には、助言・指導を行って改善を求め、特定空家の所有者には、集中的な助言・指導と特定空家解体補助の活用により除却を進めます。 ・移住定住に向けた空き家の活用に取り組む地域の活動を支援し、効果的な空き家の活用を促進します。